社団法人 日本ホッケー協会 Japan Hockey Association

男子ホッケー アジアチャンピオンズトロフィー

大会名	asian champions trophy Doha 2012	日　付	2012年12月23日 15:00
場　所	Doha,Qatar	天　候	晴れ
試　合	第3戦	通算結果	日本3敗

Country	Rank	RESULT			Country	Rank
日本 JAPAN	16	Full Time	2	- 4	中国 CHINA	18
		Half Time	1	- 2		

Start	No.	Name	Card
✔	1	中山 康大	
✔	3	粥川 幸司 (C)	
✔	4	小野 知則	
5	6	河内 伸仁	
DNP	8	塩川 直人	
✔	11	川上 啓	
✔	12	吉原 平太	
✔	13	山下 学	
✔	14	長澤 克好	
5	15	柴田 良	
✔	16	畠山 学	
✔	17	橘 敏郎	
✔	19	高瀬 克也 （GK）	
✔	20	川上 良平	
	22	井島 光希	
	23	森嶋 彬 (GK)	
コーチ		姜 建旭	
監督			
UMPIRE		Lingam Karupusamy(MAS)	

Start	No.	Name	Card
	3	Wang Zipeng	
✔	5	Huang Yue	
	6	Wang Hongyun	
✔	8	Li Jiajia	
✔	9	Song Yi (C)	
✔	10	Jiang Xishang	
	15	Sun Long	
✔	16	Guo Zhongqiang	
✔	18	Wang Hongfei	
✔	19	Cui Yongxin	
✔	22	Dong Yang	
	23	Sun Zhixin	
✔	25	Su Rifeng(GK)	
	26	Ren Tianhe(GK)	
✔	27	Sun Tianjun	
✔	28	Liu Yixian	
	30	Yu Yang	
	32	Wang Weinan	
コーチ		Cho Myung Jun	
監督		Du Hairong	
UMPIRE		Saleh Al Balushi(OMA)	

Country	Min	Name	Action	Score
CHN	2	Dong Yang	FG	0-1
JPN	25	川上 啓	FG	1-1
CHN	34	Song Yi	PC	1-2

Country	Min	Name	Action	Score
CHN	38	Song Yi	FG	1-3
CHN	58	Liu Yixian	PC	1-4
JPN	60	粥川 幸司	PS	2-4

第3戦の相手は大連の単独チームで形成された中国代表。インド戦で負傷した#22井島はプレーすることができず、日本はフィールドプレイヤー12人で試合を迎える。
（前半）開始早々中国は#22Dong Yangが日本のDF網を掻い潜りサークルに進入、プッシュシュートを決め先制する。日本も早い時間に追いつきたい所だが、なかなか思うようにパスが繋がらない。しかし25分23Y外のフリーヒットから#11川上啓がセカンドポストへタッチシュートを決め同点に追いつく。同点となり一進一退が続く中、34分中国はセンタリングからPCを獲得。#9Song Yiのフリックは1番騎#13山下のスティックで軌道が変わり運悪くゴールに吸い込まれ、前半を1−2で折り返す。
（後半）37分中国はライトサイドからのセンタリングに最後は#15Sun Longがシュートを放ちゴールと思われたが、審判の判定は中国の反則となり免れる。しかしその1分後再びライトサイドからのセンタリングに#9Song Yiがサークル内でレシーブし冷静にリバースシュートを決め1−3とする。続いて中国はPCから#28Liu Yixianがパントフリックを決め1−4と点差を広げる。日本は前線からアグレッシブにプレスを仕掛け、中国にプレッシャーをかける。すると60分MFエリアで#11川上啓がボールを奪い、前線の#12吉原にボールを送る。#12吉原の得意のドリブルに中国DFは仕方なく反則を犯しPSを獲得する。これを#3粥川が左下段に決め2点差とする。日本は攻撃の手を緩める事なくサイドから#14長澤のセンタリングに、サークル内で中国DFの足に当たりPCを獲得する。#17橘のフリックシュートはゴールマウザーのファインセーブにより得点する事が出来ない。その後も中国DFを脅かすも得点に至ることなく試合は終了し開幕3連敗となる。

日本		シュート数		中国
	2	PC数	3	

次戦（第4戦） 12月24日（月） 15：00 ～ vsオマーン　　記載責任者： 柴田 良